

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

Quality × Qualiaのものづくりを通じて、顧客、社会、子孫、地球環境へ貢献し、全社員の「やりがい」と「しあわせ」を追求する。

ジュエリーパーツシェア
50%

イヤリング金具シェア
70%

② 中長期の経営戦略

1. ジュエリーパーツ戦略

ピアスパーツ等の特許商品を中心に、全てのファッションジュエリーの標準パーツとなることを目指す。

3. 技術開発・投資

研究開発と設備投資を継続し、安定した品質・量・コスト競争力を備えた商品を提供。機能性商品の企画・開発を推進。

2. ジュエリー製品戦略

独自技術の鍛造技術に特化したブライダル商品で、世界で認められるジュエリーブランドを目指す。

4. サステナブル製品開発

軽量化と高強度の両立、金属アレルギー対応、発がん性物質排除のジュエリーを製作。女性活躍や超軽量化を実現。

③ 対処すべき課題

① 競争力維持・強化

- ・グローバル競争激化への対応と市場構造の変化への適応
- ・独自技術の継続的研究開発と設備投資による競争力確保
- ・製造原価低減と生産性向上による価格競争力強化

② サステナブル経営推進

- ・人と地球環境に配慮したフェアなものづくりの実現
- ・循環エコシステムの構築と製品化への取り組み
- ・省電力化と再生可能エネルギー活用の推進

③ 社会的ニーズへの対応

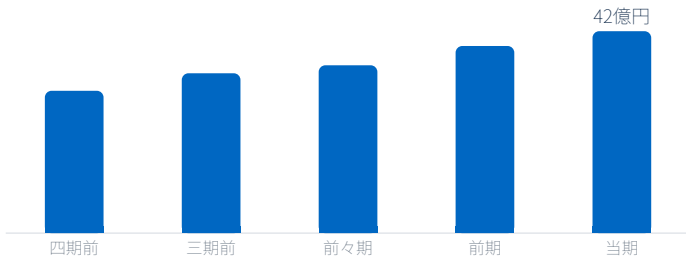
- ・女性活躍を広げる商品開発とアレルギー対応製品の企画
- ・金属アレルギー非発症製品の開発と高機能化

面接で使えるポイント

- ・ジュエリーパーツで国内50%、イヤリング金具70%のシェアを持つ強みと、それを支える職人技と最先端機械加工の融合
- ・ブライダル市場で鍛造技術に特化し、世界認識ブランドを目指す成長戦略
- ・金属アレルギー対応、軽量高強度、循環エコシステムなど、サステナブルなものづくりで社会課題に貢献する姿勢

証券コード 7878

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
貴金属ジュエリーの製造・販売を主たる事業とする
上場企業

主力事業・セグメント

- ・その他製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
41点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 34.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
444万円

その他製品内 97位/105社

平均年齢
34.0歳

その他製品内 103位/105社

平均勤続
6.0年

その他製品内 99位/105社

女性管理職
0.0%

その他製品内 80位/83社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

